

櫻守の会

平成 30 年 4 月 1 日 (通巻 227 号)

発行: 櫻守の会代表 土井喜夫

〒665-0001 宝塚市長寿ガ丘 17-45

TEL0797-86-6020

会員数 120 名 (3 月 25 日現在)

HP: <http://www.sakuramori.net>

2018 年 4 月

運営委員 山下 弘子

4 月、関西では真白なこぶしの花が咲き終え、桜の花が咲き競う頃です。そして私たちの大切な山桜も咲き誇ることでしょう。

何に春の訪れを知道吗か？

・山菜など春の味覚が出回ったとき、・厚手のアウターの出番がなくなったとき、・卒業をテーマにした曲を耳にしたとき、・明るい時間が長くなったと感じたとき、・花粉症の症状が出たとき、・桜の花を見たとき、・風が温かく感じられたとき、・白いシャツと黒い靴を身につけいかにも新人といったサラリーマンを見たときなど…。

私は奈良市で育ちましたので、東大寺二月堂のお水取りです。

〔お水取り (修二会しゅにえについて) この法会は、1200 年以上という長い歴史を持っていて、現在は 3 月 1 日より 2 週間にわたって行なっているが、もとは旧暦の 2 月 1 日から行われていたので、二月に修する法会という意味をこめて「修二会」と呼ばれるようになった。また二月堂の名もこのことに由来している。行中の 3 月 12 日深夜 (13 日の午前 1 時半頃) には「お水取り」といって二月堂の前にある若狭井 (わかさい) という井戸から観音様にお供えする「お香水 (おこうずい)」を汲み上げる儀式を指している。この行を勤める練行衆の道明かりとして毎夜大きな松明に火がともされる。〕

3 月 12 日が 1 番大きな松明で、火の粉を落としながらお堂を足早く左の欄干から右の欄干に移動するのが幻想的で迫力もあります。「お水取りが終わらないと奈良には春が来ない」と言われます。

小さい時火の粉を被らないようにと戦争のときに作った防空頭巾をかぶって暗い夜道を歩いて行ったのを思い出します。

この 3 月 17 日 亦楽山荘を歩いて来ました。鶯の鳴くのも聞きました。ちょうど暖かい日で梅の花が満開で、ダンコウバイの薄黄色の花、黄緑色のクロモジの花も咲いていました。山桜の蕾はまだ固いです。去年の 4 月 15 日のエコ・ハイキングでは「今年の桜道の景観は最高で、上から見下す風景の魅力は多くの人に感動を与えられたと思う」と上田宏氏が記しています。

今年はもう少し早くに咲くのでしょうか？ 山桜の美しさを皆でたのしみたいと思います。



山手台の早咲きヤマサクラ

2018.3.21 撮影

***** 目 次 *****

表紙	P1	序文
活動報告	P2~P6	桜の園、青葉台、ゆずり葉の森、山手台、武庫山の森
イベント報告	P6	公開講座実施報告
お知らせ・案内	P7~P8	運営委員会報告、笹部さくらコレクション春期特別展のご案内 笹部新太郎翁に関する公開資料、花と緑のフェスティバル協力のご依頼 会員消息、武庫川エコハイク
活動予定	P8	4 月、5 月の活動予定

＜活 動 報 告＞

桜の園 亦楽山荘

吉田 隆信

2月24日(土) 曇り一時雪 参加者27名 (体験参加者1名)

ようやく暖かくなり、予定された作業も順調にはかどり、さくらの道の崩壊部も復旧しました。

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
桜育成	さくら坂等	さくらの健康診断、施肥	4名	陰山
伐採	赤松～つつじが丘	ヤシャブシ、枯松の伐採	11名	濱野
園路整備	さくらの道	山側崩壊防止柵設置	8名	坂田
園路整備	外周路	路肩補修等	4名	吉田
その他	隔水亭	水道補修	(2名)	近藤茂

・**桜育成** 桜巡回診断?といっても幹に黒い膏薬が新たに着いていないかを見て廻るだけ、前々年と前年の薬剤散布が効いたのか殆どの膏薬は色あせた残骸でした、どうやら膏薬病の蔓延は治まったようです。ここ数年エドヒガンの花付きが悪いのが気になっていたの、肥料をやってみることにしました。木に肥料をやるといより、斜面の土に栄養をつける感じで化成肥料をあちこち少しずつ埋めました。城ヶ丘の広場の中央の老ヤマザクラにも肥料をやりました(多分初めて)、こちらの方は周囲に木も草もない平地なので、新しい枝を増やすのに役立ってくれるでしょう。(陰山)

・**伐採** つつじが丘手前の谷の中で、継続して繁茂しているヤシャブシの伐採を続けています。午前、谷の中間部当たりの桜の日当たりを邪魔しているヤシャブシを大鋸とロープを使用して伐採しました。午後からは応援のメンバーも加わり、チェーンソーも有効に使い、桜廻りのヤシャブシを合計7本伐採しました。上部に、桜に被害の無い様にチルホールで方向を定めて伐採するヤシャブシがまだ残っています。(濱野)



つつじが丘手前 ヤシャブシ伐採

・**園路整備** 桜坂上部の園路山側斜面の約4mにわたる崩壊個所に土留柵の設置を行った。巾4mに対し2mの横木を2列に組んでいくが今回は丸太材料の不足により縦に7本積んだところで中断。資材入荷次第再開することとした。園路に流出していた土砂は土嚢に詰め、柵が完成次第処理することとして柵の脇に仮置きした。午後からは桜坂下部のトンネル上部に当たる部分に移動し、武庫川が見える広場を作ることを目指し間伐・整備を行った。(坂田)



さくらの道 防止柵設置

・**園路整備** 外周路谷側の路肩補修を行いました。木杭が通用しない為、コナラの横木を現地調達して土留めとしました。また、園路山側の枯松枯コナラそれぞれ1本処理しました。今回の活動で予定した作業をほぼ終了したので外周路補修作業一旦終了とします。(吉田)

3月2日(金) 晴れ 参加者23名 (内体験参加者1名)

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
桜育成	廃線跡入口	サクラ植樹予定地の整備	5名	吉田
伐採	つつじが丘	さくら周りのヤシャブシ伐採	6名	濱野
広場整備	トンネル上	広場予定地の除伐間伐	9名	坂田
園路整備	園路内回り	2/28夜～3/1朝の強風被害対応作業	3名	加賀野

・**桜育成** オオシマザクラ植樹予定地を笹刈・アカメガシワ等の除伐を行って整備し、植樹予定ポイント4か所を決め目印を付けました。この場所は、廃線入口広場と河川の間にあり、急な斜面があるため、付近のアラカシを伐採して土留等の横木・杭の材料を準備しました。次回、公園に立入禁止のトラロープ張、サクラ植樹、法面土留設置を予定しています。

・**伐採** 本日は、ヤマザクラに当る可能性の高いヤシャブシの伐採であったので、チルホールとチェーンソーを利用し目的方向に3本倒しました。ここの谷は、大きな浮石が沢山あったので上下作業に特に注意を払い作業した。また、桜の上に乗っていた伐採ヤシャブシの枝が見苦しかったので、今回チルホールで引き落とししたが桜の枝の一本を犠牲にしました。桜にごめんなさい。(濱野)



つつじが丘 ヤシャブシ伐採



トンネル上 仮ルート設置

・**広場整備** 前回に続き桜坂下部、トンネル上に当たる広場で、武庫川方向へ向けて除伐・間伐を行った。主に生い茂る「アオキ」の除去がメインであったが、武庫川への景観を阻害する常緑樹の間伐もおこない、わずかではあるが武庫川の流れが見え始めている。又、別動隊はトンネル出口の右崖上の平坦地を展望所とすべく整備し、河原からの仮ルートを設置した。急に切れ落ちているトンネル出口の上ということもあるので今後安全性に留意しながら作業を進めたい。(坂田)

・**園路整備** 廃線跡並びに周回路の強風被害状況調査と可能な範囲で、伐採処理等を行った。先ず廃線跡展望広場で過去に根元から倒れ、先端部が石垣に掛かったものと思われるコナラとゆずり葉各1本の先端部を、石垣の内側に回って伐り落とし処理した。その後廃線跡からモミジの道、ドングリの道で道端の落下枝の処理をした。城が丘広場から隔水亭への出口直ぐで、上の赤松道で昨年下期に伐採した中高木の高さ5~7m程度の玉伐り先端部が今回の強風の影響等で下の周回路へせり出したものを切り落とし、処理した。その後は終了時間が差し迫り、さくらの道から桜坂は被害状況調査のみとなった。桜坂最上部の道端の若い桜にコナラの折れ枝が掛かっていたが、高過ぎて止むを得ず放置した。今回の強風で新たな倒木は見当たらなかった。(加賀野)

・**その他** 東屋下の山側石垣補修方法について点検した。

3月12日(月) 晴れ 参加者27名

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
桜育成	廃線跡入口	さくら植樹、立入禁止ロープ・土留設置	6名	陰山
伐採	赤松道~つつじが丘	さくら掛木処理、ヤシャブシ・ソヨゴ伐採	8名	濱野
広場整備	トンネル上	景観改善間伐	9名	坂田
園路整備	さくら坂上部	山側崩壊石垣修復	4名	長谷川

・**桜育成** 河川改修工事の結果、廃線跡入口広場は広さも雰囲気も随分変わりました。本流側の縁がかなり削られ、従来あったヤマブキの生垣が殆ど消失し広場の縁がむき出しとなり、その下は急な土の土手になっています。落ちたら危険だし広場の縁が崩れてゆくかもしれないので、広場の縁には立ち入り禁止域を示すトラロープを張るとともに気休め程度ですが線路跡側に生えていたヤマブキを移植しました。土がむき出しの急斜面には草が生えるまでの対策として現地調達の木杭と横木で土留めを設けました



廃線跡入口 桜植樹

(親水広場の支流側の縁に生えているシャガを移植する案もあります)。急な土手の下に新たに平地ができており、ここに桜を植えることになった。苗木は工事の為伐られたオオシマザクラの実から大塩さんが自宅で育てたもので発芽後1年の赤ちゃんですが樹高1mほどに育つ

たものです。土手の下に3本、広場に1本植えました。培養土を1本につき2袋20リットルもはりこんだので元気に育ってくれると思っています。(陰山)

・伐採 まず、城ヶ丘広場より少し上った赤松道の傍に、先日の強風により上部にあった枯れた桜の木が折れ、それが下部にあったヤマザクラに当り片枝のみが幹の上部で折れていたのので本体を伐採するのを諦め、当って掛かっていた枯れた桜の木の処理のみを行なった。

つつじが丘展望所近傍の谷では、大きなヤシャブシ3本をチェーンソーを利用し、計5本を伐採。また、大きなヤマザクラに掛かる様に斜めになった大きなソヨゴを伐採処理した。作業中は、汗が出る程度の良い天気になりましたが、午後から更に暖かくなると子虫が飛び交い纏わりつき出し、暖かくなった季節の兆しが始まりました。(濱野)

・広場整備 前回からの継続作業。一班はトンネルの上当たる広場を武庫川に向けての間伐。かなりスッキリしてきたので今回でこの作業は休止とする。一班は、トンネルの武庫川寄り崖上の平坦地の整備、景観改善のための常緑雑木の伐採数本、又前回開いた河原からの道の整備の続きを行った。(坂田)

・園路整備 東屋手前の部分崩落している石垣を安定性のよいものに改善すべく石材の大型化、積み方を傾斜化すべく修復工事に着手した。予想以上に崩落しやすい石垣でかつ石垣に適した安定性のある石が周辺でなかなか集まらず難工事となり部分復旧にとどまったため、次回以降工事は継続となった。(長谷川)



トンネル上 間伐

ゆずり葉の森

上田 威

3月7日(水) 晴れ 参加者19名

季節に相応しい作業日となった。参加者は3班に分かれて作業を実施。第1班は前回に引き続きキノコの丘でチェーンソーを使用しコナラ(2本)を伐採。今までにこの区域で伐採したコナラの切り株を整理した。この区域でのユズリハの育成を目差したコナラの伐採等の作業は今回で完了。次いでモチツツジの谷に移動して枯コナラを伐採。更に県宝谷筋に移動して此所でも枯コナラを伐採。時間切れで処理は次回に持ち越した。

第2班はコバノミツバツツジ回廊内の林床整備(イヌツゲの刈り取りと刈払機を使用しての笹刈り)を行った。園路の片隅に貯木棚を作り過去に伐採したコナラの幹や枝などをまとめて集積した。

第3班は以前間伐したコナラを利用したホダ木にシイタケの植菌をした。2時半に作業を終え3時に解散。



キノコの丘 コナラの伐採



コバノミツバツツジの笹刈

青葉台

上田 威

2月27日(火) 晴れ 参加者18名

春の陽気が感じられる暖かさとなった。

第1班10名は光が丘ルートの中の谷平で枯れ松の伐採/処理、続いてヤマザクラを覆っていたソヨゴ3本を伐採、午後に入り二の谷平に移動して桜周りの常緑樹の伐採を行った。伐採したソヨゴの幹は次回に園路の路肩補修に活用する。



チェーンソーを使用しての枯れ松の伐採

第2班6名は陽光広場の整備を行った。(1) 陽光桜の開花を一ヶ月先に控え花見台一帯の草刈と整備。(2) 倉庫下に築いている水場への石積み。

第3班2名は倉庫裏のコナラの伐採跡地にムクロジの苗木2本を植樹した。このムクロジは実生苗を亦楽山荘の苗床で二年間育てたもの。



花見台と水場の整備

山手台

岡 敏明

3月21日(水) 雨天のため活動中止

武庫山の森

岸本 英邦

3月4日(日) 晴れ 参加者20名

待ちに待った春、森の木は葉が開き始め花芽も膨らんできて、森への坂道を登るのに汗をかくようになった。

1. 森の整備-中央ルートホオノキ北西側から北谷まで(継続) 9名

数名は前回チェーンソーで倒して途中まで処理していたコナラと常緑樹(ソヨゴ?)の処理をした。コナラは大鋸で処理できるところを切り斜面で安定化させた。残りのメンバーは斜面に広がって常緑樹の除伐をした。午後からは、全員で常緑樹の除伐を行い、竹林下の谷まで到達した。

2. ナラ枯コナラの伐採 - 宝松苑ルート下部 - (継続) 6名

宝松苑道中程のイノシシのヌタバあたりから宝松苑住宅にかけて県がマークした枯コナラ5本を処理した。

また園路に近い所の枯松1本とヤシャブシを合わせて伐った。作業場所は平坦だったが、何度も掛木となり四苦八苦しした。次回は必ずチルホール持参しよう。

3. コバノミツバツツジの移植と広場周りの整理 5名

芽が少し動きだし遅めにはなったが、塩谷尾根からコバノミツバツツジを移植した。入口入って左手、夏季集合広場の下の林に14本。無事に根付いて、会員や近隣住民の皆様に鮮やかな色を楽しんで頂けることを信じて。また育苗畑への登り道横にタカノツメ1本(亦楽山荘から)とコクサギ2本も植えた。



掛かり木になったコナラ

3月17日(日) 晴れ 参加者19名

少し肌寒い朝だったが作業には最適な日。集合広場横のミモザは満開、レンギョウ、ヒサカキなども咲いてきた。広場北端のヤマザクラの蕾が大きく膨らんだ。

1. 森の整備-中央ルート北西側を北谷まで(継続) 6名

今回は谷から、ヒサカキなど常緑樹を除伐し、ウラジロ、ササを刈って登った。枯れコナラから落下した枝も処理し、最後は森を暗くしているヤブニッケイの大枝を処理して作業



中央道北谷の整理

を終えた。この地区の整備は今回で終了とする。

2. ナラ枯れのコナラの伐採 - 宝松苑ルート - (継続) 7名

午前は宝松苑住宅付近の枯コナラ4本をチェーンソーを使い伐採整理。午後は中央道への連絡道の分岐点にある、折れ枝のぶら下がる枯コナラ2本をチルホールも使い山道沿いと谷側に倒したが、時間切れとなり、玉切り処理は次回に持ち越した。



宝松苑道ナラ枯れ伐採

3. 宝松苑道一光が丘口間のナラ枯れの落ち枝処理他 3名

中学下で大コナラがナラ枯れし、路の近くに枝が散乱しているのを処理し、合わせて1年前に整備で見落とした常緑樹の除伐をした。昼前に終了したので路周辺を整備しながら中央ルートを下り中ほどまで達した。

4. 入口広場周り 3名

クルミの播種と育樹畑周りの整備。塩谷斜面からモミジ3本を入口左手に移植。

<イベント報告>

公開講座実施報告

岡 敏明

実施日 ; 2月25日(日) 参加者 ; 40名(内会員外 6名)

今年の公開講座は、例年と同じく『ソリオ2』4階の宝塚市立男女共同参画センター・エルを会場として開催しました。

第1部は「里山の森づくり」の演題で認定NPO法人シニア自然大学校 菊炭クラブ代表の高木一宇氏に講演していただいた。高木氏は、活動地も形態も異なる3箇所の里山づくりに携わっておられる豊富な経験をもとに、活動地の特徴・活動の進め方などを熱っぽく語られた。私たちの活動に参考になる点多かったが、なによりも里山づくりにかけられる情熱と使命感には敬服しました。



講演状況

第2部は、近藤副代表による「櫻守の会」の活動紹介があり、会の歴史や現在の活動内容を改めて認識することができました。

<お知らせ・案内>

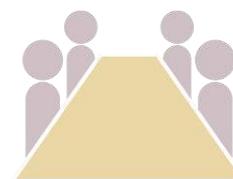
運営委員会報告 (3月度)

運営委員代表 土井 喜夫

◇日時: 2月28日(火) 10:45~12:15

◇場所: ぷらざこむ1 25A室

- ① 公開講座(2/25)実施 参加者40名(内会員34名)
アンケート調査結果 良かった・大変良かったが大半であった
- ② 花と緑のフェスティバル(4/21・22)の準備確認
- ③ 北摂里山魅力づくり「活動事例報告会」(3/8)近藤委員発表
- ④ 刈払機の安全確認(2/23朝日夕刊の記事紹介)
- ⑤ 第19回総会(5/14)の準備確認
- ⑥ 笹部新太郎翁関連資料(下記に詳細説明)
- ⑦ 桜の園・桜説明板の追加分計画についての検討



「笹部さくらコレクション」春期特別展のご案内 事務局

場所: 公益財団法人 白鹿記念酒造博物館

日時: 前期 3/21~4/22、後期 4/25~5/28 (休館 火曜日)

4/8日 14時~15時 笹部さくらゼミナール「桜の園 亦楽山荘と笹部新太郎」

入場料 500円/人 入場割引券3枚あります。希望者は土井まで



「笹部新太郎翁に関する資料」事務局

この度、笹部新太郎翁関係のファイルを3冊にまとめ、ぷらざこむ1の3F倉庫の棚に保管しました。同時に桜・森林に関する書籍も一カ所にまとめました。会員の自主管理でご活用ください。



「花と緑のフェスティバル」協力ご依頼 運営委員 木元 隆

場所: 末広中央公園(宝塚市役所前)

開催日: 4月21日(土)、4月22日(日) 10:00~16:00

今年も、どんぐり工作、ビニール凧作り、丸太切りとペンダント作りの参加型イベントと、竹トンボなど手作り作品の販売、櫻守の活動パネル紹介など盛り沢山の企画を用意しています。

初日の21日9:30より会場設営を行います。来場者が多い時間帯は、10:00~15:00頃で接客に多数の会員の応援が必要です。イベントジャケットご持参で、皆様のご支援ご協力をお願いします。



昨年の様子(ビニール凧作り)



(どんぐり工作)

◇退会者 木村 文行さん・康子さんご夫妻、高島 和子さん、藤本 博さん、
 生田 政子さん、井上 興和さん … 長い間ありがとうございました。
 ◇新入会員 天野 道夫さん、坪井 勲さん … よろしくお願ひします。

武庫川エコハイクの案内

エコグループ・武庫川

第131回「南矢代から藍本の桜つつみ回廊を歩く」 約10.5km・一般向き
 武庫川の「ふるさと桜つつみ回廊」今回は当野・草野・藍本の桜並木を歩きます。
 日時：平成30年4月7日（土） 雨天中止
 集合：10時 JR福知山線「南矢代駅」前広場 解散：15時頃 藍本駅前

第132回「武庫川溪谷と桜の園ハイク」 約8.5km・一般向き
 春の武庫川溪谷と花いっぱいの桜の園を訪ねます。
 （当日はトンネルがあります。懐中電灯を持参）
 日時：平成30年4月14日（土） 雨天中止
 集合：9時30分 JR福知山線「西宮名塩駅」改札口出て左デッキ
 解散：15時頃 武田尾駅前



＊問合わせ：エコグループ・武庫川 携帯：090-7763-6763（上田）
 URL：<http://ecomukogawa.web.fc2.com/>

< 活動予定 (4月・5月) >

月別行事予定表

4月	場所等	5月	場所等
4月1日（日）	武庫山の森	5月1日（火）	桜の園（亦楽山荘）
4月6日（金）	桜の園（亦楽山荘）	5月6日（日）	武庫山の森
4月9日（月）	ゆずり葉の森	5月8日（火）	ゆずり葉の森
4月15日（日）	桜の園（亦楽山荘）	5月11日（金）	桜の園（亦楽山荘）
4月17日（火）	山手台	5月14日（月）	総会
4月19日（木）	武庫山の森	5月15日（火）	山手台
4月21日（土）	花と緑のフェスティバル	5月19日（土）	武庫山の森
4月22日（日）	〃	5月23日（水）	青葉台
4月24日（火）	桜の園（亦楽山荘）	5月26日（土）	桜の園（亦楽山荘）
4月26日（木）	青葉台	5月29日（火）	廃線草刈
4月28日（土）	会報印刷	5月30日（水）	会報印刷

集合時間：桜の園「亦楽山荘」、武庫山の森は9時50分、他の3活動地は9時30分。
 天候：当日朝6時55分のNHKのTV天気予報で、兵庫県南部の午前・午後いずれかでも
 降水確率60%以上の時は中止します。

【編集後記】サクラの開花は例年より早く20日でした。3月後半より暖かい日々です。発行日は満開？ また、3月は卒業式。羽織、袴で卒業式に参列した小学生（男子）がいたとか。さくらよこい、早〜やく来い♪♪♪（武原 記）